



8月
1日

ほほえみセンターに新たな遊具



**ゆらゆらロープ
高さ3mを
歩いて登って**

ほほえみセンターの前庭に設置された、高さ約3mの遊具、ザイル・クライミングの供用が始まりました。市立図書館改修前に遊具が設置されていたことから、利用者から要望の声などを受けて設置されました。3歳から小学生まで遊べる遊具で、子どもたちはゆらゆらするロープを歩いたり登ったりして楽しんでいました。

(8月6日撮影)

7月28日
~
8月13日

「ROOT for PEOPLE」図書館展示



**明るい未来へと
図書館を40枚の
フラッグが彩る**

守山市観光物産協会が、皆で「コロナ」を乗り越え明るい未来へつなげようと実施している「ROOT for PEOPLE」の展示が市立図書館で行われました。チャリティーのために制作されたTシャツなどが展示されたほか、市内在住のアーティストmaissさんがデザインした40枚のフラッグがエントランスを彩りました。フラッグは来年3月まで展示されます。

8月
9日

今浜自治会館竣工式



**防災活動や
福祉の拠点として
新たな船出**

令和元年8月から行われていた今浜農業研修センターの建て替え工事と野菜集荷場の改修工事が完成し、竣工式が行われました。

自治会館の機能も担っていた同センターが、今浜自治会館と名称を改め、山田良彦自治会長は「福祉に強い今浜として交流が図られ、さまざまな行事が行われることを期待している」と抱負を述べました。

8月
2日

コスモス園の種まき作業



**秋の開花思い馳せ
住民総出で
コスモス種まき**

今浜町地先のコスモス園で、同自治会の全戸の町民が総出で42万本分のコスモスの種まきを行いました。今年は地元造園業者による樹木剪定枝の木製チップを有効活用した土壌改良も行われました。今年度は、「コスモス観賞会」は実施されませんが、優しい秋風に思いを馳せ、一面に咲くコスモスの花畑を楽しむに汗を流していました。



守山市の人口

令和2年7月31日現在
(前月比)

人口	83,985	(+ 80)
男	41,440	(+ 43)
女	42,545	(+ 37)
世帯数	33,074	(+ 51)



双眼鏡

今年は何年にも比べ梅雨明けが遅かったが、大雨は降った。7月の台風が発生数は統計史上初のゼロだった。梅雨が明けてからは、連日の猛暑で「暑いですね」を聞かない日はない▼夏の風物詩でもあるセミの大合唱は、さらに夏の暑さを感じさせるところである。先日、偶然にもツクツクボウシが鳴いている姿を観察できた。お腹を伸縮しながら鳴く姿は、もはや演奏しているかのようで、捕まえようとする子どもの手を抑えながら、演奏の邪魔をしないように、しばらく見入っていた▼名前の由来となっている特徴的な鳴き声の主は、晩夏から初秋に鳴くセミであるらしい。残暑の中、夏の終わりを告げてくれたのか。今日から9月。食べ物がいしくなる美りの秋を家族や友人などと満喫したい。秋の風物詩、虫の大合唱を待つて耳を澄ませよう。(N)